

私たちの かさき港

—自然と産業が融合する港 KAWASAKI—

西公園

開放的なウッドデッキ(300m)で海釣りが楽しめます。

ACCESS 首都高湾岸線「東扇島」出口から国道357号線で横浜方面へ



東公園

人工海浜やドックランを備えた公園です。

ACCESS 川崎駅東口12番乗り場から市バス(川05系統)「東扇島循環」で「東扇島東公園前」下車、徒歩3分



中公園

川崎マリエンに隣接する公園です。春には大島桜が楽しめ、バーベキュー施設や貸し自転車(無料)があります。

ACCESS 川崎駅東口12番乗り場から市バス(川05系統)「東扇島循環」で「川崎マリエン前」下車、徒歩1分



浮島つり園

浮島町公園に隣接しており、釣りをしながらジェット機などを見ることができます。

ACCESS 川崎駅東口16番乗り場から市バス・西港バス(川03系統)「浮島バスターミナル」で「浮島町公園入り口」下車、徒歩3分



川崎市港湾局

PORT OF KAWASAKI

川崎港 今昔ものがたり

むかしの むかし

川崎の沿岸部は、多摩川から土砂が運ばれ江戸時代までは遠浅の浜辺でした。明治の中頃までに池上、田辺、小島及び夜光などの地で新田が作られ、明治時代には浅野総一郎により一大工業用地を造成する計画が立てられ、埋立が進められました。この埋立事業により、昭和の初め頃までに、白石町、大川町、扇町などが出来上がり、大企業が次々と進出した結果、京浜工業地帯の中核が出来上がりました。さらに、大師沖まで埋立を進めようという企画もでき、神奈川県が引き継ぎましたが、第2次世界大戦の影響により、事業は中止となりました。

ちよっと むかし〜いま

戦後、国が昭和22年に船で食料・肥料を輸入する場所を千鳥

町に建設することを決定したことに、川崎の公共ふ頭がはじまります。昭和26年には、川崎市が川崎港の管理者となり、日本の中で外国貿易を扱う特に重要な港として位置づけられました。

昭和34年から昭和50年にかけて小島町、浮島町、千鳥町、扇町の埋立が完成し、その後、高度経済成長により、川崎港で扱う貨物の増加や国際貿易が盛んになってきたため、昭和47年に東扇島の埋立工事が開始され、平成2年に完成しました。また、現在では、市内から出るゴミの焼却灰の一部を使い、浮島で埋め立てが行われています。

一方で市民と港の交流を深め、港に親しんでもらうため、昭和50年代からちどり公園、東扇島中公園、西公園、東公園、川崎マリエンなどが作られ、現在では市民や港に働

く人々の憩いの場所となっています。

みらい

これからの川崎港は、古い施設を大切に維持しながらも、港湾機能を最大限に発揮できるように整備を進め、企業の方がより利用しやすい港へと変わろうとしています。

千鳥町では、40年以上も前に作られたふ頭を再整備する計画が作られたほか、より物の流れを良くするために、東扇島と水江町を結ぶ新たな橋の建設計画が進められています。

また、東扇島掘込部を埋立てする土地造成事業が開始されます。

川崎港の埋立状況

番号	地名	埋立企業	工期		埋立面積 (㎡)
			着手(年)	竣工(年)	
1	川崎区南波田町	浅野 総一郎	大正2	大正9	3,074
2	川崎区白石町	浅野 総一郎	大正2	大正15	390,878
3	川崎区大川町	浅野 総一郎	大正2	大正15	462,481
4	川崎区扇町	浅野 総一郎	大正2	昭和2	1,691,214
5	川崎区竹之下	浅野 総一郎	大正2	昭和3	5,140
6	川崎区池上町	東亜港湾工業(株)	昭和10	昭和11	191,426
7	川崎区水江町	東亜港湾工業(株)	昭和10	昭和11	340,068
8	川崎区夜光3丁目	東亜港湾工業(株)	昭和15	昭和16	200,712
9	川崎区夜光3丁目	神奈川県	昭和12	昭和16	111,054
10	川崎区水江町	神奈川県	昭和12	昭和16	1,280,026
11	川崎区千鳥町	神奈川県	昭和12	昭和18	495,000
12	川崎区夜光2丁目	東亜港湾工業(株)	昭和28	昭和29	220,250
13	川崎区千鳥町	川崎市	昭和28	昭和39	1,443,133
14	川崎区夜光1丁目	東亜港湾工業(株)	昭和34	昭和35	393,595
15	川崎区小島町	神奈川県	昭和32	昭和34	660,852
16	川崎区浮島町	神奈川県	昭和32	昭和38	3,794,563
17	川崎区扇島	神奈川県	昭和32	昭和38	919,123
18	川崎区扇島	神奈川県	昭和46	昭和48	470,232
19	川崎区扇島	日本鋼管(株)	昭和46	昭和50	2,410,408
20	川崎区東扇島	川崎市	昭和47	昭和50	2,170,001
21	川崎区東扇島	川崎市	昭和47	昭和54	916,738
22	川崎区東扇島	川崎市	昭和47	昭和56	56,921
23	川崎区東扇島	川崎市	昭和47	昭和58	413,434
24	川崎区東扇島	川崎市	昭和47	平成2	797,821
25	川崎区浮島1期地区	川崎市	昭和50	平成8	924,900
計					20,763,044
26	川崎区浮島2期地区	川崎市	平成7	工事中	730,000
27	川崎区東扇島掘込部	川崎市	平成30	工事中	132,000



横浜市



東扇島東公園

川崎市で初めての人工海浜、わんわん広場(ドックラン・事前登録制)、海風を感じながら散歩ができる潮風デッキ、バーベキュー広場(事前予約制)などの施設があり、開放感いっぱいの公園です。

また、平常時は市民や港に働く人々の憩いの場として使用されますが、首都圏で大きな災害があった時は、支援物資コンテナの保管場所、支援部隊のベースキャンプとして使用するなど、基幹的広域防災拠点として機能します。



問い合わせ先 東扇島東公園管理事務所
Tel.044-288-5523

みなとのシンボル 川崎マリエン

市民と港の交流を深めるために生まれたコミュニティ施設です。眺めが抜群の10階の展望室からは川崎港を360度見渡せ、天気の良い日には対岸の千葉県や富士山を眺めることができ、夜は日本夜景遺産にも登録されている夜景を見ることができます。また、テニスコート、バーベキュー広場、体育室、会議室、ビーチバレーコートがあり、世界最大級の雄のホオジロザメの剥製も展示されています。



問い合わせ先 川崎市港湾振興会館
Tel.044-287-6000

ボクの名前は「川丸くん」。みんなに川崎港を案内するよ!



川崎港と世界のむすびつき

